

●6年制学科のカリキュラムの特色

薬学の基礎から専門科目まで互いに関連付けて理解を深めながら、薬剤師として求められる基本的資質を6年間で身に付けていきます。薬剤師としての実践能力を培うためには、医療・社会と薬学の関わりを具体的にイメージして学習することが大切です。そのため、本学では、6年間を通して医療倫理、社会保障、薬事や地域医療に関係した社会系薬学科目を学習するとともに、学部間や医療・介護の現場との連携による授業を導入しています。1年次前期には、医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護、ケアマネジメントの分野と連携した講義を行い、薬剤師として活躍する仕事を実地体験し、学びの意味や6年間の学習の道筋を理解してもらいます。また、本学のヒューマンケア学部看護学科との連携科目では、地域医療、チーム医療に必要なコミュニケーション能力、他の医療職の役割を看護学科の学生と一緒に学びます。薬剤師には、薬物治療の知識を深め問題解決能力を身に付けることが求められます。その実践力を培うために、疾患を始点として統合・整理するための統合講義、バイタルサインとフィジカルアセスメントの実習、デジタル技術を活用した新しい医療に向けた実習などに力を入れています。

●病院や薬局の実務実習 特色や取り組み

実習生一人ひとりに担当教員を決め、実習に対する心構え、実習中の生活面や相談事なども含め、学生にきめ細やかな支援ができる体制をとっています。さらに、その教員が実習先の指導薬剤師と緊密な連絡を取り合い、実習がスムーズに進むように支援する体制を作り上げています。実務実習を通して、薬剤師業務に必須な基本的知識・技能・態度の修得だけでなく、患者さんが求め、医師をはじめとした医療スタッフが求める、医療人として相応しい薬剤師として成長するよう指導しています。

●病院実習先・薬局実習先

イムス富士見総合病院・帝京大学ちば総合医療センター・松戸市立総合医療センター
日本医科大学多摩永山病院・公益財団法人佐々木研究所付属 杏雲堂病院
公益財団法人佐々木研究所付属 杏雲堂病院・日本医科大学武蔵小杉病院など
108カ所

病院・薬局実務実習調整機構/薬学教育協議会経由の薬局
調整機構により実習先を確保 192カ所

●アドバンスト(臨床)実習

建学の精神(実学の精神を基とし、幅広い知識と専門分野における実践能力を

身に付け、創造力豊かな逞しい人間愛にあふれた人材を養成する)に則って、全学共通科目である「セミナー科目」を開講しています。薬学部では、「臨床における実践力」を支える心・態度、社会や人に関わる広い視野の醸成を目指して、薬学教育モデル・コアカリキュラムと深く関連させながら学習します。「医療職としての心・態度」「専門的な知識・技能・態度」「医療・薬学に関する研究能力」「臨床における実践力」の4つを能力の指標としています。

●多職種連携教育の具体的な内容

薬剤師保健師連携コースを開講しています。1年生の時から看護学科の学生と一緒に講義・演習を受講することで、看護職のモノの見方や考え方を感じ取ってもらい、薬学生の視野を広げます。1、2年生は講義中心ですが、3年生では看護学科の学生とチームを組み、実際に中野の街に出かけて問題点を調べます(地区踏査)。また中野のお年寄りにもインタビューして、得られた結果をもとに地域診断を行います(実際に保健師が行っていることを演習します)。「チーム医療とは何か?」、「多職種連携って?」、「地域医療とは何か?」について理解を深めていきます。また、5年次のアドバンスセミナーⅣ(薬剤師プロフェッションナリズム)では、在宅医療や介護施設での見学・体験実習を通して、これからの地域医療におけるチーム医療や薬剤師の役割を学びます。在宅で療養している方のお宅へは、在宅における療養者の日常を見学することにより、薬剤師としての関わり方を学習します。

●多職種連携教育を行う医療施設名

中野区医師会、中野区周辺の訪問看護師ステーション、薬局

●薬剤師国家試験への取り組み

1-4年次は総合問題集で履修科目の予習・復習を行います。また、1年次から履修科目と薬剤師国家試験問題との関連がわかるように資料を配布しています。5年次からは薬剤師国家試験に出題される領域を教員の授業を受けながら学習し、過去の試験問題への理解を深めます。6年次においては演習と講義でこれまで学習してきた内容を振り返りながら、薬剤師として必要な知識の定着を図ります。

●卒業研究について

新しい薬の開発を目指した研究や、薬の作用を考える研究、患者さんの薬に関する心理やコミュニケーションにかかわる研究、医療経済に関連する研究など、「臨床における実践能力」を身につけることを目標に行っています。また、4年次には研究倫理や研究の進め方について

学びます。

●入試の変更点

総合型選抜Ⅰ期の地域会場
【旧】仙台・つくば・高崎・長野・沼津・静岡・大阪・博多 → 【新】仙台・つくば・宇都宮・高崎・長野・沼津・静岡・大阪・博多
一般選抜Ⅱ期の地域会場
【旧】仙台・つくば・高崎・長野・静岡・博多 → 【新】仙台・つくば・宇都宮・高崎・長野・静岡・博多

●入試に合格するためのアドバイス

過去問題を解いて傾向と対策を掴んでください。

●過去問を公開しておられますか

https://www.thu.ac.jp/exam/past_exam

●面接や小論文について教えてください

面接
※総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜 面接官2名
大学ホームページの入学試験要項をご確認ください。面接官2名/生徒1名/時間8分程度
小論文
過去の小論文の問題は、大学ホームページに掲載しております。

●大学独自の奨学金制度

薬学部特待生制度
<対象者>総合型選抜、一般選抜において本学が定める基準点以上の成績の者
<期間>1年次~6年次までの6年間※ただし、2年次以降は学業成績により翌年度の継続審査を行います。
<免除額>特待生S:授業料全額免除
特待生A:授業料半額免除 特待生B:授業料30%免除

●地域のアパート・マンションのモデル家賃

回答なし

●オープンキャンパスの日程

オープンキャンパス(中野キャンパス)
2023年6月24日~6月25日・7月22日~7月23日・8月5日~8月6日・8月18日~8月19日・11月11日
模擬授業(学科説明)・個別相談・入学者選抜概要説明・面接対策講座等
※11/11は学園祭同時開催(入試相談のみ実施)
※詳細につきましては本学HPにてお知らせいたします。
※本学HPにWEBオープンキャンパスのページがあります。